



「お客さまの声」を地域の未来に…

TAMASHIN

R E P ● R T

2 ● 1 ●

たましんレポート

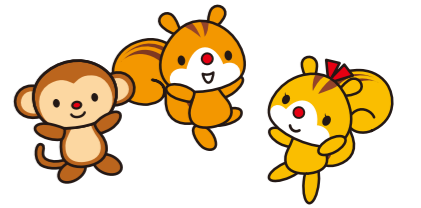
2010.12月期

理事長からのごあいさつ

いつも〈たましん〉をご愛顧いただき、ありがとうございます。
 平成22年4月から12月までの私たちの活動内容やその結果についてご報告いたします。
 厳しい経済環境が続いておりますが、多摩地域の明るい未来を創造するため、
 地域の皆さまからご意見をいただきながら共に歩んでまいります。
 今後とも〈たましん〉をよろしくお願い申し上げます。



理事長 佐藤浩二



有価証券について

資金運用については、国内の債券を中心に堅実な運用を心がけ、保有有価証券の評価益は103億円となりました。

金利リスクや信用リスクなどの各種リスクの管理を行ったうえで、国内の債券を中心に株式や外国証券等に分散投資したポートフォリオを構築することで、堅実な資金運用を心がけております。

政府・日銀による金融緩和姿勢は継続しており、金利は引き続き低水準にあったため、保有有価証券の評価益は103億円となりました。

●有価証券の時価等情報

その他保有目的の有価証券に係る取得原価(償却原価)、貸借対照表計上額及び差額は以下のとおりです。

単位/百万円

	取得原価(償却原価)		貸借対照表計上額		差額		うち益		うち損	
	平成22年3月末	平成22年12月末	平成22年3月末	平成22年12月末	平成22年3月末	平成22年12月末	平成22年3月末	平成22年12月末	平成22年3月末	平成22年12月末
その他保有有価証券	600,109	555,479	609,556	564,520	9,446	9,040	10,791	10,988	1,344	1,947
株式	10,974	11,592	11,217	11,105	242	△487	1,238	1,066	996	1,553
債券	476,501	414,070	483,550	421,298	7,048	7,227	7,211	7,363	162	136
その他	112,633	129,816	114,789	132,117	2,155	2,301	2,340	2,558	185	257

注1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。また、時価評価されていない「その他有価証券」も含まれています。

注2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

注3. 変動利付国債の時価については、合理的に算定された価額をもって貸借対照表計上額としております。これにより、市場価格をもって貸借対照表価額とした場合に比べ、債券はそれぞれ1,299百万円(平成22年3月末)、1,030百万円(平成22年12月末)増加しております。

注4. 平成22年12月末の「差額」は、平成22年12月末時点の取得原価(償却原価法適用後、減損処理前)と貸借対照表計上額との差額です。

満期保有目的の債券、子会社株式に係る貸借対照表計上額及び差額は以下のとおりです。

単位/百万円

	貸借対照表計上額		差額		うち益		うち損	
	平成22年3月末	平成22年12月末	平成22年3月末	平成22年12月末	平成22年3月末	平成22年12月末	平成22年3月末	平成22年12月末
満期保有目的の債券	60,343	93,571	733	1,270	1,063	1,531	329	261
子会社株式	1,653	1,653	—	—	—	—	—	—

注1. 平成22年12月末の「差額」は、貸借対照表計上額(平成22年12月末時点の帳簿価格(償却原価法適用後、減損処理前))と時価(期末日における市場価格等)との差額です。

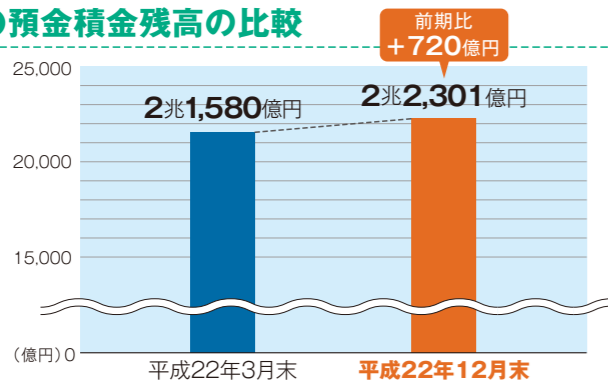
注2. 変動利付国債の時価については、合理的に算定された価額をもって評価しております。これにより、市場価格をもって評価した場合に比べ、差額はそれぞれ153百万円(平成22年3月末)、136百万円(平成22年12月末)増加しております。

●預金・貸出金について

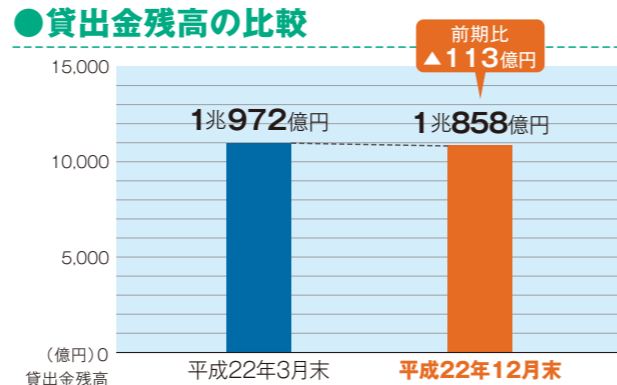
預金は720億円増加しましたが、貸出金は減少しました。

預金積金残高は、3月末より720億円増加し2兆2,301億円となりました。個人のお客さまを中心に流動性・定期性ともに伸びています。
 貸出金残高については、3月末より113億円減少し、1兆858億円となりました。内訳をみると、事業性のご融資は30億円減少し、個人のお客さまのご融資は83億円の減少となっております。厳しい環境下にある企業の資金面での課題に 대응するとともに、個人の方の悩みや課題により多く応えられるよう、さらに行動量を増してまいります。

●預金積金残高の比較



●貸出金残高の比較



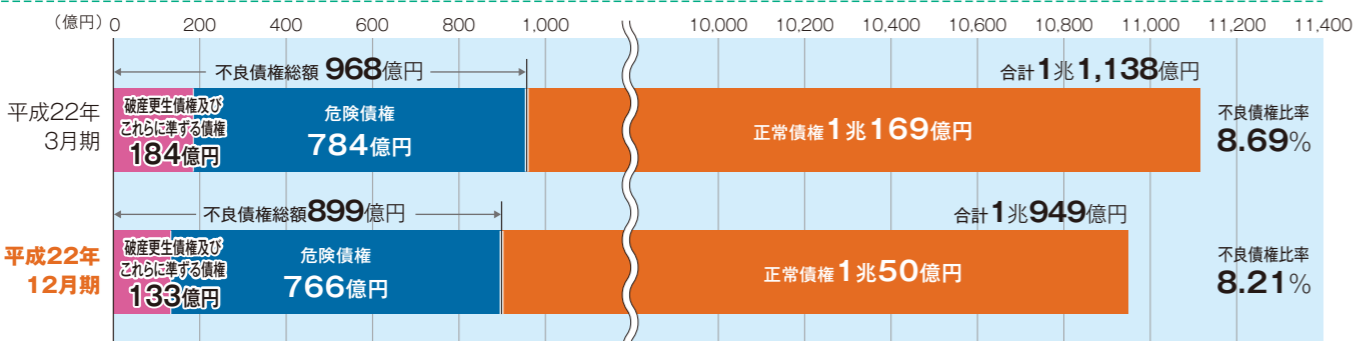
注. 個人事業者向け消費者ローン・住宅ローン等の消費資金を含んでいます。

不良債権について

不良債権比率は0.48ポイント低下して8.21%となりました。

金融再生法における開示債権のうち正常債権を除く開示額は899億円となり、不良債権比率は8.21%となりました。
 たましんの不良債権に対する考え方は、適正な資産査定を行うのはもちろんのこと、お客さまの業況を適正に把握しながら課題を見出し、ともにその解決を目指すことにあります。今後も、お客さまの業況改善への支援を積極的に行い、さらなる地域貢献を果たしていく中で、たましんの健全化に努めてまいります。

●債権総額の比較と内訳



注1. 債権残高は、倒産・延滞や決算期の到来等の事象の発生の都度、実施された自己査定結果に基づいております。

注2. 自己査定で無償または回収不能と判断された債権については部分直接償却予定額として、平成22年12月期の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」から、62億円を控除しております。

注3. 要管理債権の残高はありません。

たましんの平成22年12月期の不良債権は899億円ですが、このうちの約80%は担保・保証や貸倒引当金によって保全されています。残りの約20%にあたる176億円についても、自己資本により、100%カバーされています。

損益について

業務純益は96億円、当期純利益は52億円となりました。

業務粗利益は309億円の計上となり、経費、一般貸倒引当金繰入額を控除した業務純益は、前年同月比4億円減少の96億円となりました。

また、個別貸倒引当金繰入額など臨時損益16億円を控除した経常利益は前年同月比31億円増加の80億円となり、当期純利益は52億円の計上となりました。

●損益の状況

単位/百万円

科目	平成21年12月期 (平成21年4月1日~12月31日)	平成22年12月期 (平成22年4月1日~12月31日)	増減額
業務粗利益	31,031	30,961	△70
うち資金利益	29,096	28,774	△322
うち役員取引等利益	1,567	1,530	△37
一般貸倒引当金繰入額	△982	△659	323
経費	21,916	21,925	9
業務純益	10,097	9,694	△403
コア業務純益	8,661	8,492	△169
臨時損益	△5,209	△1,684	3,524
うち個別貸倒引当金繰入額	5,569	2,167	△3,402
経常利益	4,884	8,007	3,123
当期純利益	3,126	5,290	2,164

注. 貸倒引当金繰入額については、平成22年12月末の各債務者区分ごとの残高・分類額に平成22年12月末の実績率を乗じて算出しております。



企業へのお手伝い

第8回 多摩ブルー・グリーン賞表彰式の実施

- 地域事業者の優れた技術・製品やビジネスモデルの顕彰制度第8回「多摩ブルー・グリーン賞」は146件の応募をいただき、最優秀賞に株式会社メトロール(多摩ブルー賞)と医療法人社団康明会(多摩グリーン賞)、他に優秀賞10件の受賞者を決定し、12月15日に表彰式を行いました。



記念撮影に臨む受賞者

創業支援施設「ビジネススクエア多摩」を応援

- 多摩市で創業する方々の支援などを目的に10月26日に多摩市、多摩大学と産学官連携協定に調印しました。また、平成23年4月にオープンする創業支援施設「ビジネススクエア多摩」の運営に向けて、11月27日に講演会と施設の説明会を行い、個別相談や施設利用の先行予約を受け付けました。



握手を交わす佐藤理事長、阿部多摩市長、寺島多摩大学長

個人の皆さまへの支援

「保険なっ得フェア」・「保険なっ得デー」の開催

- お客さまの未来を見据えたサポートのひとつとして、12月4日・5日に「保険なっ得フェア」を開催し、保険の見直しや加入に関する情報提供を行いました。また、12月11日・19日・23日には「すまいるプラザ」の立川・吉祥寺・八王子店舗にて「保険なっ得デー」を開催し、個別相談会を行いました。



リスルも参加した伊勢丹立川店での保険なっ得フェア

スポーツイベント開催

- 個人々に合ったトレーニングのプログラムを組み、1年間でフルマラソンが完走できるようにするマラソンチーム『多摩aina(アイナ)』からホノルルマラソンに11名出場し全員完走しました。
- 多摩地域におけるアマチュアゴルフNo.1を決定する「多摩コミュニティカップアマチュアゴルフトーナメント」(愛称:多摩カップ)の決勝大会を12月13日に開催し、地区大会参加2,162名から勝ち上がった124名の方々が熱戦を繰り広げました。



前夜祭で決勝コースの解説をする北田瑠衣プロ

地域社会への取り組み

八王子駅前支店移転オープン

- 八王子駅南口再開発事業のシンボルともいえる「サザンスカイタワー」の1階に八王子駅前支店を移転オープンし、お客さまの利便性向上に取り組んでおります。
- 同支店にはコンサルティング特化型店舗「すまいるプラザ八王子」を併設しました。コンサルティングブース、セミナールーム、貸金庫、授乳室を設置し、平日はもちろん土日・祝日も夜間まで相談をお受けしております。



黒須市長、田辺商工会議所会頭も参加したテープカット

「東京・多摩のおみやげ」専用サイトオープン

- 多摩のおみやげ総合案内所を目指し『東京・多摩のおみやげ』専用サイトを12月10日にオープンし、463商品が登録されました(順次追加を予定しています)。商品のカテゴリーや市町村名などで検索することもできます。平成25年に開催される国民体育大会をひとつの契機として、多摩のおみやげを多くの方にお伝えするとともに、多摩地域の方々に多摩の魅力を再発見していただくことを目指しております。



東京・多摩のおみやげサイト <http://www.tamanoomiyage.jp/>

※トピックスについては10月~12月の主なものを紹介しています。

たましんレポート 2010年12月期 多摩信用金庫

〒190-8681 東京都立川市曙町2丁目8番28号 TEL:(042)526-1111(大代表) <http://www.tamashin.jp>

発行:平成23年2月

※RISURUはたましんのイメージキャラクターです。(C)2003,2011 SANRIO CO.,LTD. APPROVAL NO. G511825

本誌に関するお問い合わせは

お客さま照会センター フリーダイヤル:0120-187-329

たましんホームページでも本誌やたましんに関するご意見を承っております。



この印刷物は、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構により色覚の個人差を問わず、多くの方に見やすく配慮されたデザイン(カラーユニバーサルデザイン)として認定されました。

